

交通安全のポイント

令和5年11月26日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（11月26日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	うち高齢者	けが人数	物件事故件数
2,533件 (+127件)	52人 (+11人)	27人 (+2人)	2,964人 (+178人)	42,055件 (+1,676件)

2 交通死亡事故の発生！

令和5年11月26日午後5時10分頃、いわき市錦町中迎四丁目地内の市道において、30歳代の男性運転の普通乗用車と道路横断中の70歳代高齢女性が衝突し、高齢女性が死亡する交通死亡事故が発生しました。

3 交通安全のアドバイス

歩行者の方へ

○ 車の運転手からあなたの姿は見えていません!!

用事は明るいうちにすませ、夜間に外出する際は、

- ・ 明るい服装で外出する
- ・ 道路を横断するときは、横断歩道を渡る、横断中も安全確認をする！
- ・ 懐中電灯や夜光反射材を活用し、運転手に自分の存在をアピールする

など、自分で自分の身を守る行動をお願いします！

ドライバーの方へ

○ 速度は控えめに！

日暮れが早まるこの時期は、歩行者や自転車が被害に遭う事故が増加！

午後4時から午後8時までの間は、買い物客や通勤通学の方が多く時間帯ですが、日暮れが早くなったことで、ドライバーからすると、周囲の安全確認が困難となり、交通事故が増加します！

ドライバーの皆さんは

- ・ 速度を抑える、早めのライトを点灯・こまめな上下切り替える
- ・ 運転に集中する

ことで交通事故を防止しましょう！また一瞬の気の緩みが重大事故につながり、その影響は、事故当事者の被害者や自分自身のみならず、家族や職場（学校）にまで影響を及ぼします！

運転者は、「ハンドルを握る責任」を今一度、考えてください！！

～福島県飲酒運転一掃作戦実施中！～

本年は、飲酒運転による交通事故が続発し、過去10年間で交通事故に占める飲酒運転の割合がもっとも高い極めて危機的な状況にあります。

県警察では、飲酒の機会が増える年末に向け、飲酒運転や飲酒運転による交通事故の発生を抑止するため、各署と警察本部の警察官が協力し、検問などの取締りや繁華街のパトロールを強化し、福島県から飲酒運転の一掃を図っています。